

いそごキャラバンでは**福祉教育**の出前講座を行っています！

だれもがのびのびと自分らしく暮らせる地域をめざして

発達障がい
理解啓発
プログラム

感覚のちがいを知ろう

～自分の感じ方、周りの人の感じ方のちがいを知り、お互いに認めあえる関係づくり～

1 発達障がいの特性を知ることができる

発達障がいの特性に多くみられる感覚過敏・鈍麻は、周囲からはわかりにくいため、変わった人、困った人と思われがちです。自分でも、なにが不快なのかかわからず、まわりに伝えられないことが多いと言われています。

2 「ちがいを知ること」で互いを認めあえる関係づくりにつながる

障がいの有無に関わらず、自分と他の人との感じ方の違いを知ること、一人ひとり自分の感覚を大切にしながら、互いのちがいを認めあえる関係づくりにつながります。



この
講座では

感覚のちがいを知ろう プログラム内容（一例です。お問い合わせください）

1. 感覚ってなあに

スライドを使って、目には見えない「感覚」について学びます

2. 【寸劇】感覚のちがい（味覚・嗅覚・触覚鈍麻・聴覚過敏など）

わずかな味の違いや、音の聞こえ方のちがいなど身近な事例でお伝えします

3. 【体験】ちょっと、見え方

自分の中では当たり前になっている感覚も、人とは異なることが多くあります。体験を通して、感覚の違いについて学んでいきます

【対象】児童（概ね小学校3～4年生程度）

地域向けも可能（子どもに関わるグループや団体、町内会やボランティアグループ、PTA、職員研修など）

【会場】貴開催の場所に、当メンバーが出向きます

【時間】30分程度ご希望に合わせます

【費用】会場や時間等により異なりますのでお問い合わせください

※日程、会場等ご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください

地域で取り組む発達障がい理解啓発プロジェクトいそごキャラバン

事務局 NPO 法人夢コミネット

磯子区中原 4-26-27 ライオンズステーションプラザ杉田 204

電話&FAX 045-353-5051

E-mail info@yumecomi.net（担当：坂本）



いそごキャラバンは、NPO法人夢コミネットと磯子区社会福祉協議会との協働事業としてすすめています。だれもがのびのびと自分らしく暮らせる地域をめざして取り組むプロジェクトです。そのひとつとして、外見だけではわかりにくい「発達障がい」をテーマとし、地域の皆さんに、楽しくわかりやすく伝えることを目的に活動しています。